



壁面取り付け

- [壁面取り付けキット \(1 ページ\)](#)
- [7811 用のロック非対応壁面取り付けコンポーネント \(2 ページ\)](#)
- [ロック非対応壁面取り付けコンポーネント \(10 ページ\)](#)
- [7861 用のロック非対応壁面取り付けコンポーネント \(18 ページ\)](#)
- [ハンドセットレストの調整 \(27 ページ\)](#)

壁面取り付けキット

各壁掛け用マウントキットは電話機モデルに専用のもので、別の電話機には使用できません。電話機を壁面に取り付ける場合は、ご使用の電話機専用の壁掛け用マウントキットを購入してください。追加情報については、該当する電話機モデルのデータシートを参照してください。


所有している電話機のモデルをチェックするには、[アプリケーション (Applications)]  を押して、[電話情報 (Phone information)] を選択します。[モデル番号 (Model number)] フィールドに、電話機のモデルが表示されます。

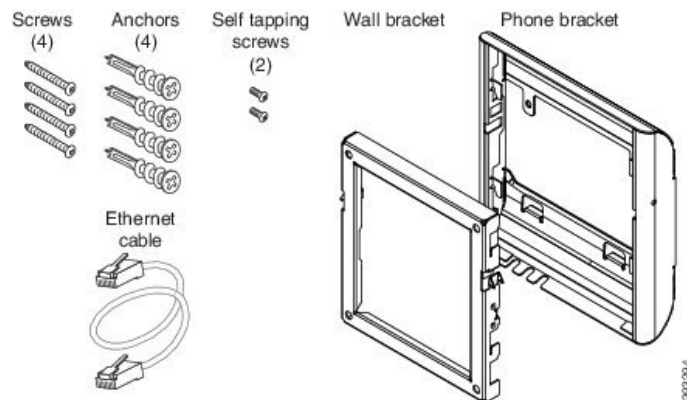
表 1: 壁面取り付けキット

Cisco IP Phone	Cisco 壁掛け用マウントキット	注
Cisco IP Phone 7811	Cisco IP Phone 7811 用スペア壁掛け用マウントキット	
Cisco IP Phone 7821 および 7841	Cisco IP Phone 7800 シリーズ用スペア壁掛け用マウントキット	
Cisco IP Phone 7861	Cisco IP Phone 7861 用スペア壁掛け用マウントキット	

7811 用のロック非対応壁面取り付けコンポーネント

次の図は、Cisco IP Phone 7811 用の壁面取り付けキットのコンポーネントを示しています。

図 1: 7811 用の壁面取り付けキットのコンポーネント



パッケージには、次の項目が含まれています。

- 電話機用ブラケット x 1 個
- 壁面用ブラケット x 1 個
- M4 X 25 mm のプラス ネジ X 4 個、アンカー X 4 個
- M3 X 7 mm のセルフタッピング ネジ X 2 本
- 200 mm のイーサネット ケーブル X 1 本

ここでは ADA のロックできない壁面取り付けキットの設置および取り外しの方法について説明します。

図 2: 電話機に取り付けられた ADA ロック非対応壁面取り付けキットの背面

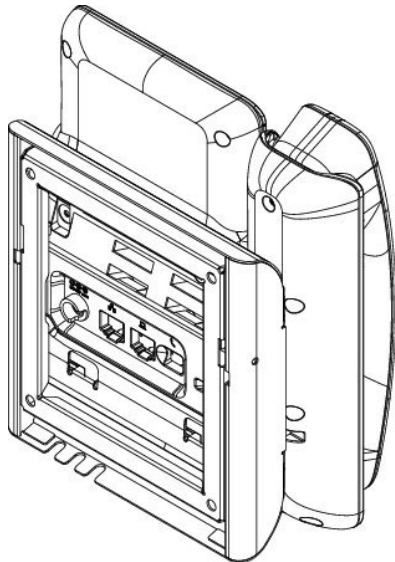
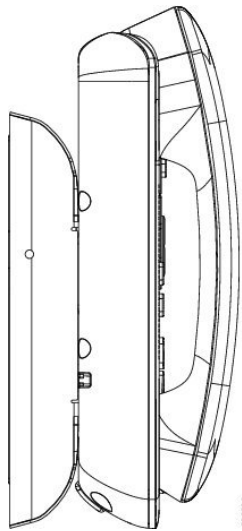


図 3: 電話機に取り付けられた ADA ロック非対応壁面取り付けキットの側面



7811 用のロック非対応壁面取り付けキットの取り付け

壁面取り付けキットはコンクリート、れんが、または同様の硬い表面を含むほとんどの表面に取り付けられます。コンクリート、れんが、または同様の硬い表面にキットを取り付けるには、壁の表面に合ったネジとアンカーを用意する必要があります。

始める前に

ブラケットの取り付けには、次の工具が必要です。

- #1 と #2 のプラス ドライバー

- レベル
- 鉛筆

現在、目的の位置に電話用のイーサネットジャックが存在しない場合は、イーサネットジャックも設置します。このジャックは、イーサネット接続のために適切に配線されている必要があります。通常の電話ジャックは使用できません。

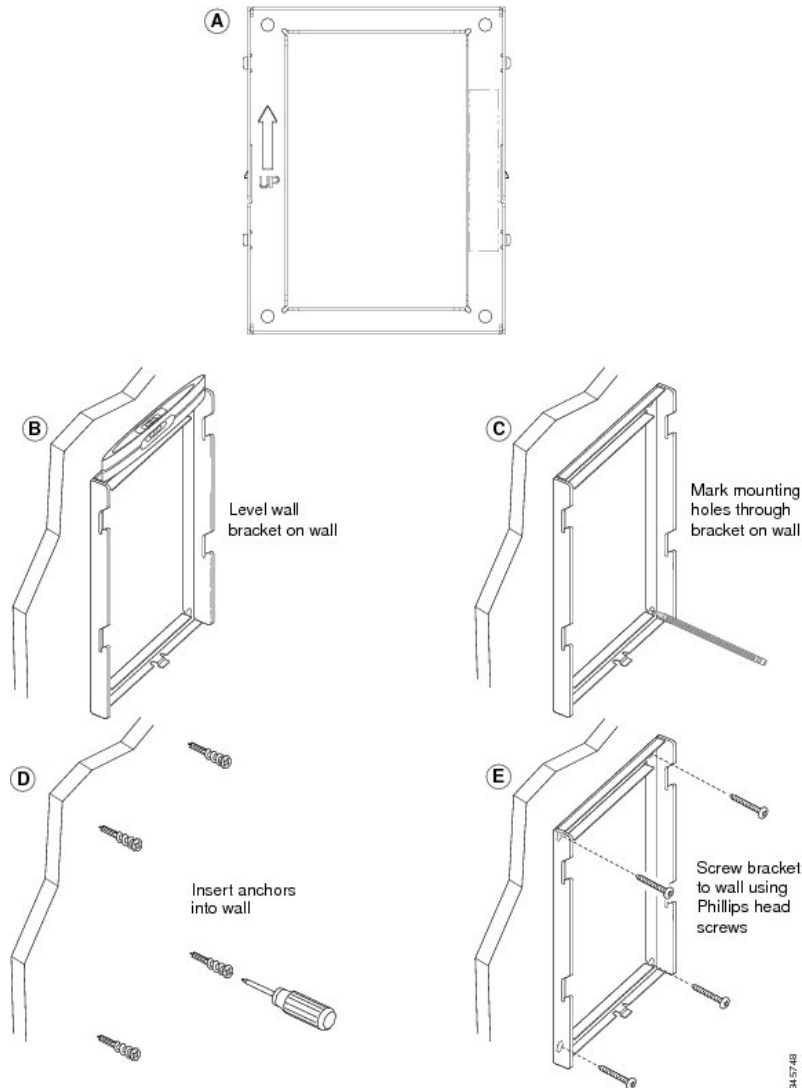
手順

ステップ1 取り付け位置に、壁面用ブラケットを取り付けます。ブラケットをイーサネットジャックにかぶせて取り付けることも、近くのジャックまでイーサネットネットワーク ケーブルを配線することもできます。

(注) ジャックを電話機の背面に配置する場合は、イーサネットジャックを壁にぴったり付けるか、埋め込む必要があります。

- ブラケットの背面の矢印が上向きになるように、ブラケットを壁に設置します。
- 水準器を使用してブラケットが水平であることを確認して、鉛筆でネジ穴の位置に印を付けます。
- #2 のプラス ドライバーを使用して、鉛筆で付けた印にアンカーの中心を慎重に合わせ、アンカーを壁面に押し込みます。
- アンカーを時計回りの方向に回し、壁面と平らになるまで押し込みます。
- 付属のネジと #2 のプラス ドライバーを使用して、ブラケットを壁面に装着します。

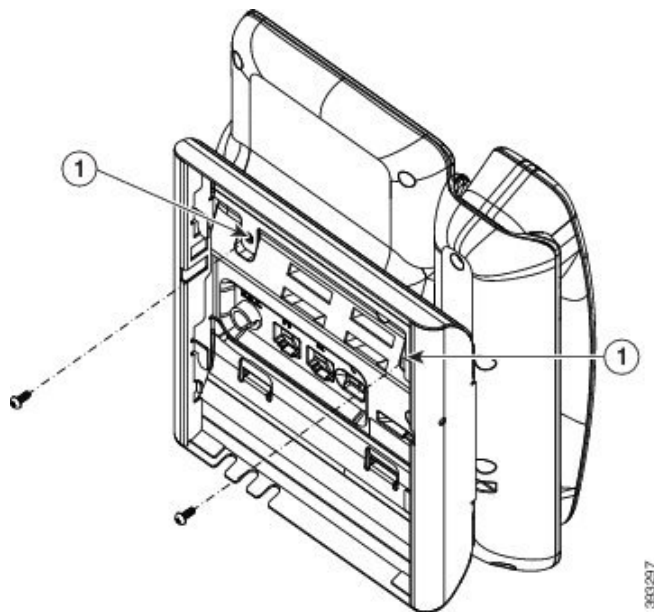
図 4: ブラケットの装着



ステップ 2 IP Phone に電話機用ブラケットを装着します。

- 電話本体から、電源コードとその他の装着されているコードを、ハンドセットのコード（ヘッドセットがある場合はヘッドセットのコード）を除き、すべて抜き取ります。
- ブラケットのタブを電話機の背面の取り付け用タブに挿入して、電話機用ブラケットを装着します。ブラケットの穴から、電話機のポートにアクセスできることを確認してください。
- コードを元通りに装着し、電話本体に付いているクリップで固定します。

図 5: 電話機用ブラケットの装着

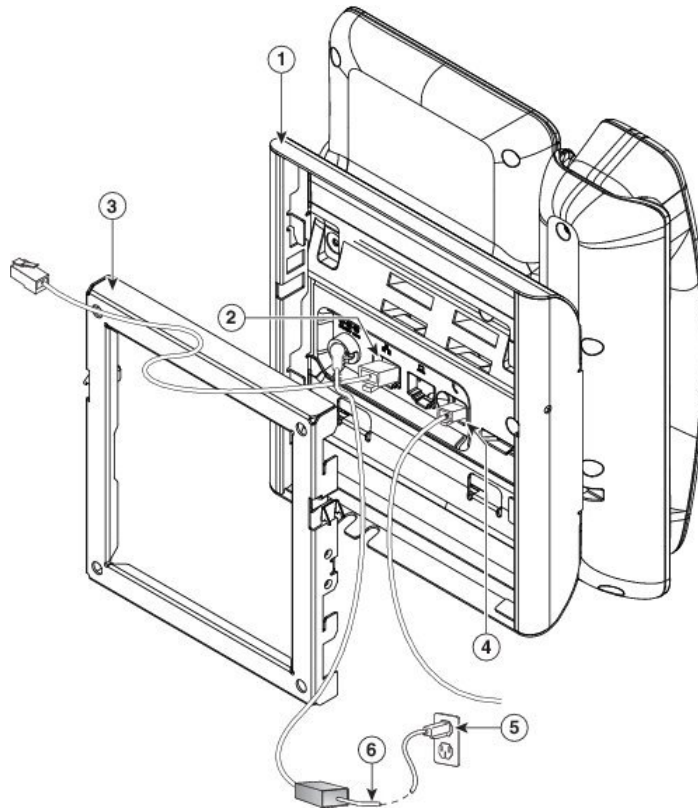


1	ネジ穴
---	-----

ステップ 3 ケーブルを電話機に接続します。

- a) イーサネットケーブルを 10/100/1000 SW ネットワーク ポートと壁面のジャックに接続します。
- b) (任意) 電話機にネットワーク デバイス (コンピュータなど) を接続する場合、ケーブルを 10/100/1000 コンピュータ (PC アクセス) ポートに接続します。
- c) (任意) 外部電源を使用する場合、電話機に電源コードを差し込みます。電話本体に付いているクリップ (PC ポートの横にある) でコードを固定します。
- d) (任意) ケーブルの終端が壁面用ブラケットの中にある場合は、ケーブルをジャックに接続します。

図 6: ケーブルの接続

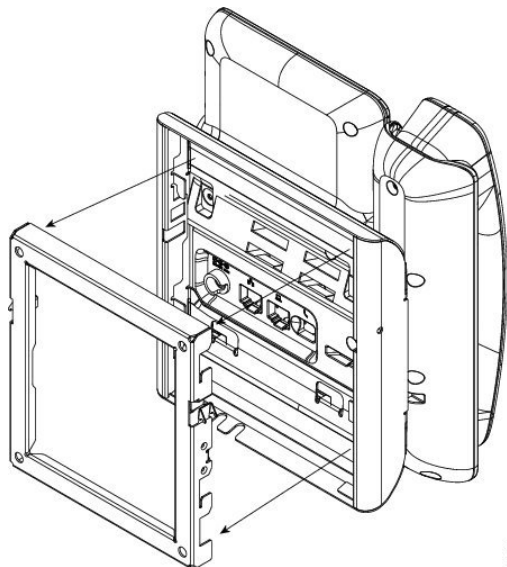


1	電話機用ブラケット	4	ハンドセット ポート
2	ネットワーク ポート	5	AC アダプタ ポート
3	壁掛け用ブラケット	6	オプションの電源ケーブル

ステップ 4 壁面ブラケットの上部にあるタブを電話機用ブラケットのスロットに挿入して、電話機を壁面ブラケットに装着します。

ブラケットの外に終端があるケーブルについては、ブラケットの底面にあるケーブル差し込み口を使用して、ブラケットの背後の壁に終端がない電源コードと他のケーブルを配置します。電話機用ブラケットと壁面用ブラケットの開口部によって、複数の円形の開口部ができ、1つの開口部に1本のケーブルを通すことができますようになっています。

図7: 電話機を壁掛け用ブラケットに装着



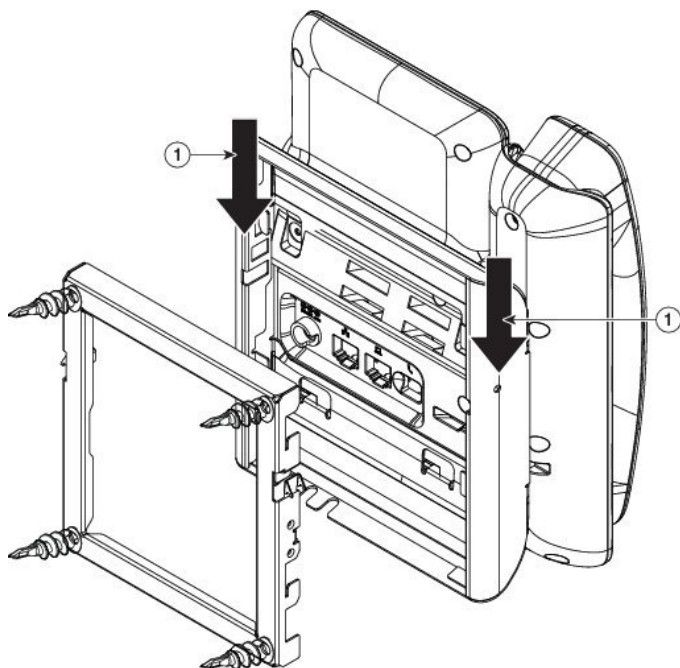
ステップ5 電話機を壁面ブラケットにしっかりと押し付けて、下にスライドします。カチッという音がしてブラケットのタブが所定の位置に収まります。

ステップ6 [ハンドセットレストの調整 \(27ページ\)](#) に進みます。

7811用のロック非対応壁面取り付けキットからの電話機の取り外し

壁面取り付けプレートには、電話機用ブラケットにプレートをロックするための2個のタブが付いています。次の図は、タブの位置と形状を示しています。

図 8: タブの位置



壁面用ブラケットから電話機と取り付けプレートを取り外すには、これらのタブを外す必要があります。

始める前に

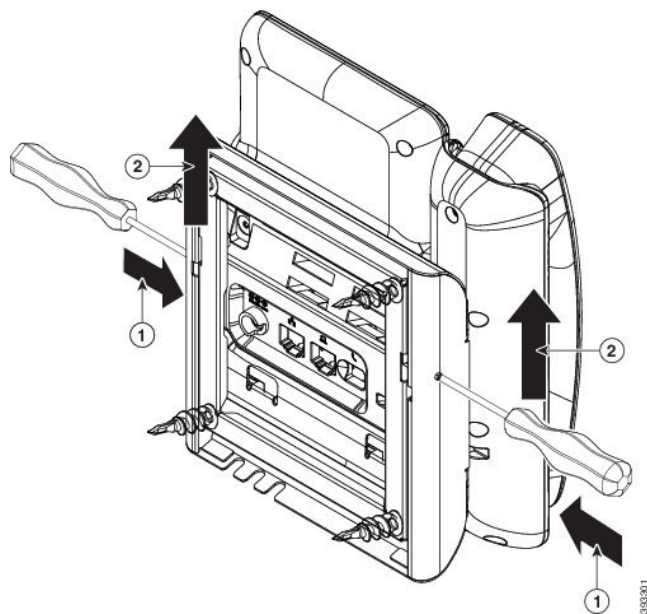
2個のドライバまたは金属の棒が必要です。

手順

ステップ1 電話機の取り付けプレートにある左右の穴にドライバを1インチ（2.5 cm）ほど差し込みます。

ステップ2 ドライバの柄を上を持ち上げて、タブを押し下げます。

図 9: タブの解除

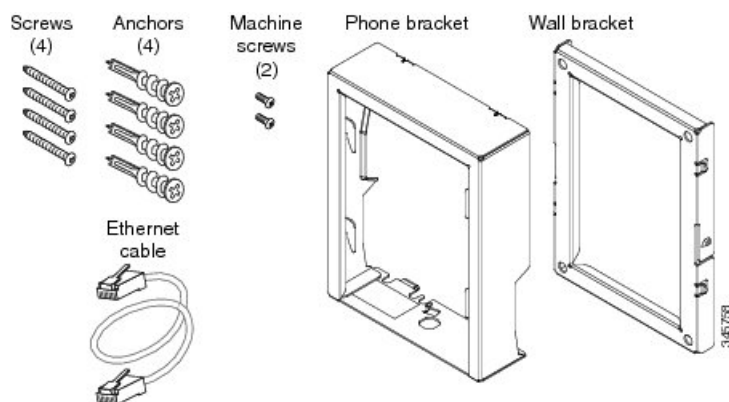


ステップ 3 タブをしっかりと押し込んで外すと同時に電話機を持ち上げ、壁面用ブラケットから電話機を取り外します。

ロック非対応壁面取り付けコンポーネント

次の図は、Cisco IP Phone 7800 シリーズ用の壁面取り付けキットのコンポーネントを示しています。

図 10: 壁面取り付けキットのコンポーネント



パッケージには、次の項目が含まれています。

- 電話機用ブラケット x 1 個

- 壁面用ブラケット x 1 個
- M8-18 X 1.25 インチのプラス ネジ X 4 個、アンカー X 4 個
- M2.5 X 6 mm の小ネジ X 2 個
- 6 インチのイーサネット ケーブル X 1 本

ここでは ADA のロックできない壁面取り付けキットの設置および取り外しの方法について説明します。

図 11: 電話機に取り付けられた ADA ロック非対応壁面取り付けキットの背面

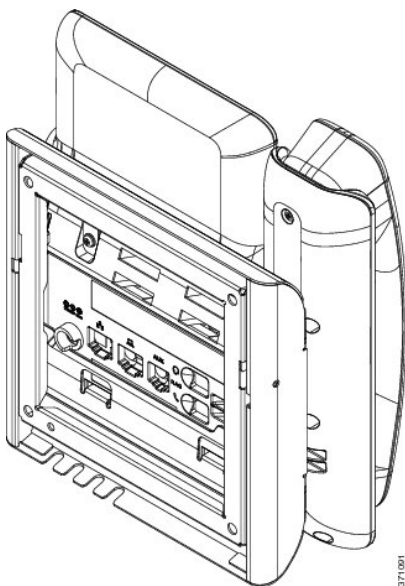
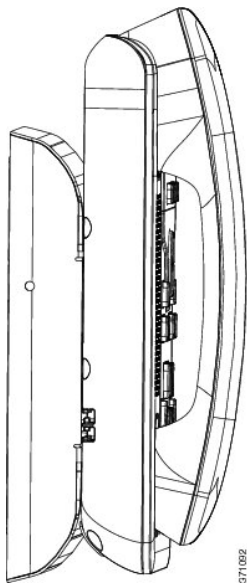


図 12: 電話機に取り付けられた ADA ロック非対応壁面取り付けキットの側面



ロック非対応壁面取り付けキットの取り付け

壁面取り付けキットはコンクリート、れんが、または同様の硬い表面を含むほとんどの表面に取り付けられます。コンクリート、れんが、または同様の硬い表面にキットを取り付けるには、壁の表面に合ったネジとアンカーを用意する必要があります。

始める前に

ブラケットの取り付けには、次の工具が必要です。

- #1 と #2 のプラス ドライバー
- レベル
- 鉛筆

現在、目的の位置に電話用のイーサネットジャックが存在しない場合は、イーサネットジャックも設置します。このジャックは、イーサネット接続のために適切に配線されている必要があります。通常の電話ジャックは使用できません。

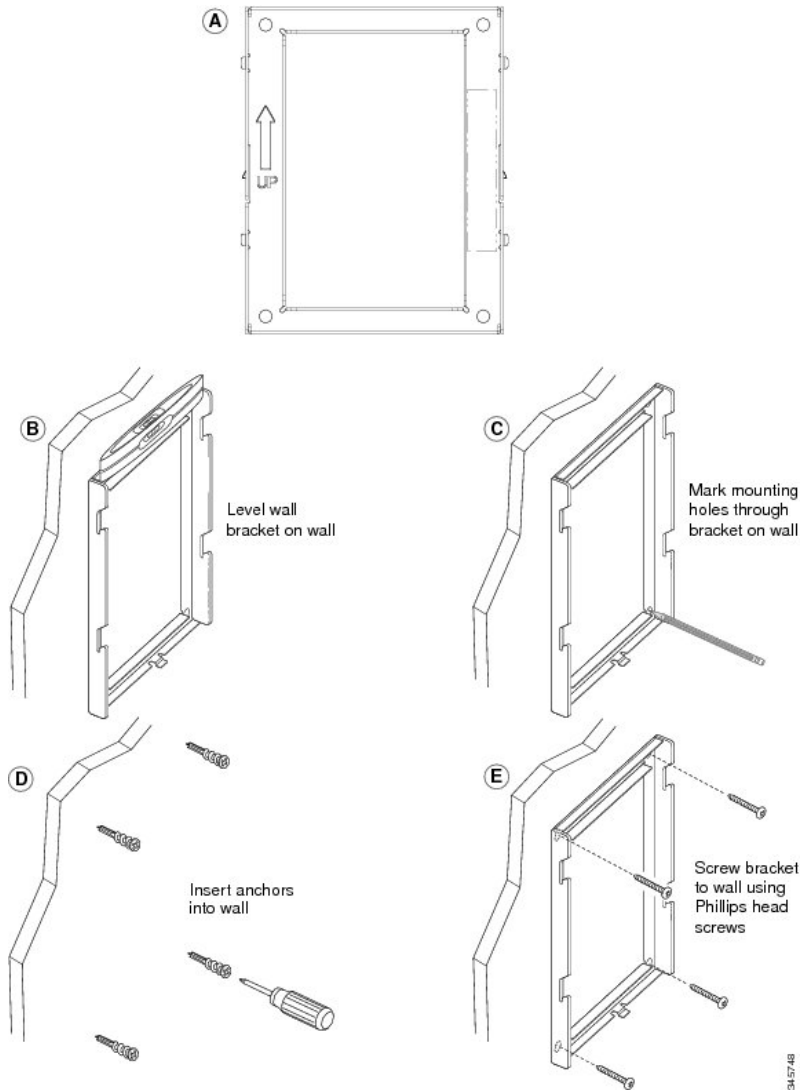
手順

ステップ 1 取り付け位置に、壁面用ブラケットを取り付けます。ブラケットをイーサネットジャックにかぶせて取り付けることも、近くのジャックまでイーサネット ネットワーク ケーブルを配線することもできます。

(注) ジャックを電話機の背面に配置する場合は、イーサネットジャックを壁にぴったり付けるか、埋め込む必要があります。

- a) ブラケットの背面の矢印が上向きになるように、ブラケットを壁に設置します。
- b) 水準器を使用してブラケットが水平であることを確認して、鉛筆でネジ穴の位置に印を付けます。
- c) #2 のプラス ドライバーを使用して、鉛筆で付けた印にアンカーの中心を慎重に合わせ、アンカーを壁面に押し込みます。
- d) アンカーを時計回りの方向に回し、壁面と平らになるまで押し込みます。
- e) 付属のネジと #2 のプラス ドライバーを使用して、ブラケットを壁面に装着します。

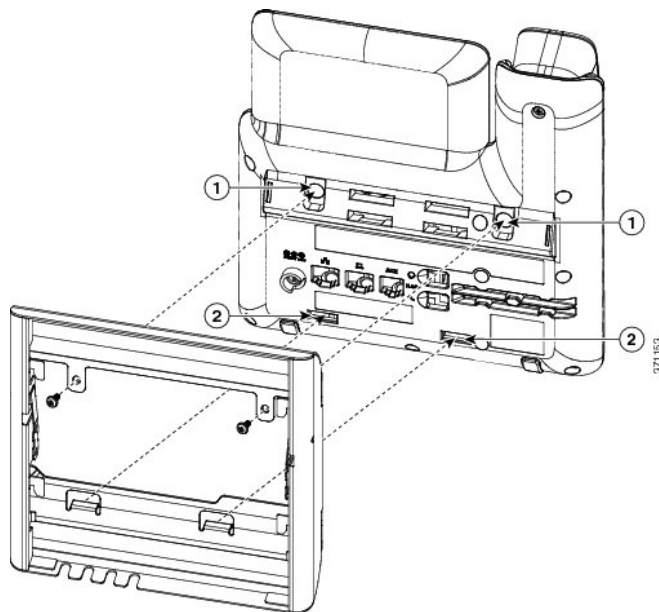
図 13: ブラケットの装着



ステップ 2 IP Phone に電話機用ブラケットを装着します。

- 電話本体から、電源コードとその他の装着されているコードを、ハンドセットのコード（ヘッドセットがある場合はヘッドセットのコード）を除き、すべて抜き取ります。
- ネジ穴を隠しているラベルカバーを外します。
(注) Cisco IP Phone 7811 にはラベルカバーがありません。
- ブラケットのタブを電話機の背面の取り付け用タブに挿入して、電話機用ブラケットを装着します。ブラケットの穴から、電話機のポートにアクセスできることを確認してください。
- コードを元通りに装着し、電話本体に付いているクリップで固定します。

図 14: 電話機用ブラケットの装着

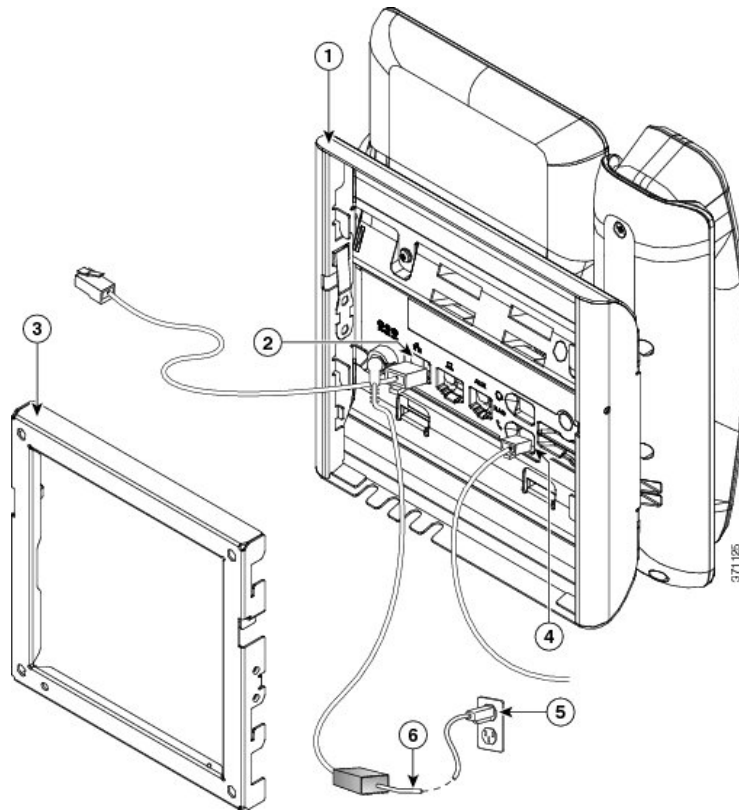


1	ネジ穴	2	取り付け用タブのスロット
---	-----	---	--------------

ステップ3 ケーブルを電話機に接続します。

- a) イーサネットケーブルを 10/100/1000 SW ネットワーク ポートと壁面のジャックに接続します。
- b) (任意) 電話機にネットワーク デバイス (コンピュータなど) を接続する場合、ケーブルを 10/100/1000 コンピュータ (PC アクセス) ポートに接続します。
- c) (任意) 外部電源を使用する場合、電話機に電源コードを差し込みます。電話本体に付いているクリップ (PC ポートの横にある) でコードを固定します。
- d) (任意) ケーブルの終端が壁面用ブラケットの中にある場合は、ケーブルをジャックに接続します。

図 15: ケーブルの接続

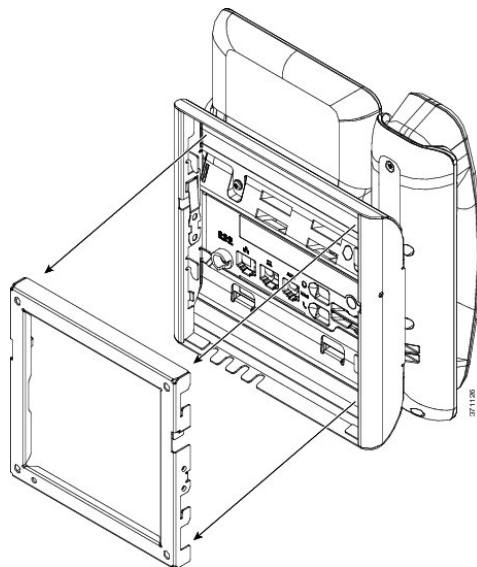


1	電話機用ブラケット	4	ハンドセットポート
2	ネットワークポート	5	ACアダプタポート
3	壁掛け用ブラケット	6	オプションの電源ケーブル

ステップ4 壁面ブラケットの上部にあるタブを電話機用ブラケットのスロットに挿入して、電話機を壁面ブラケットに装着します。

ブラケットの外に終端があるケーブルについては、ブラケットの底面にあるケーブル差し込み口を使用して、ブラケットの背後の壁に終端がない電源コードと他のケーブルを配置します。電話機用ブラケットと壁面用ブラケットの開口部によって、複数の円形の開口部ができ、1つの開口部に1本のケーブルを通すことができますようになっています。

図 16: 電話機を壁掛け用ブラケットに装着



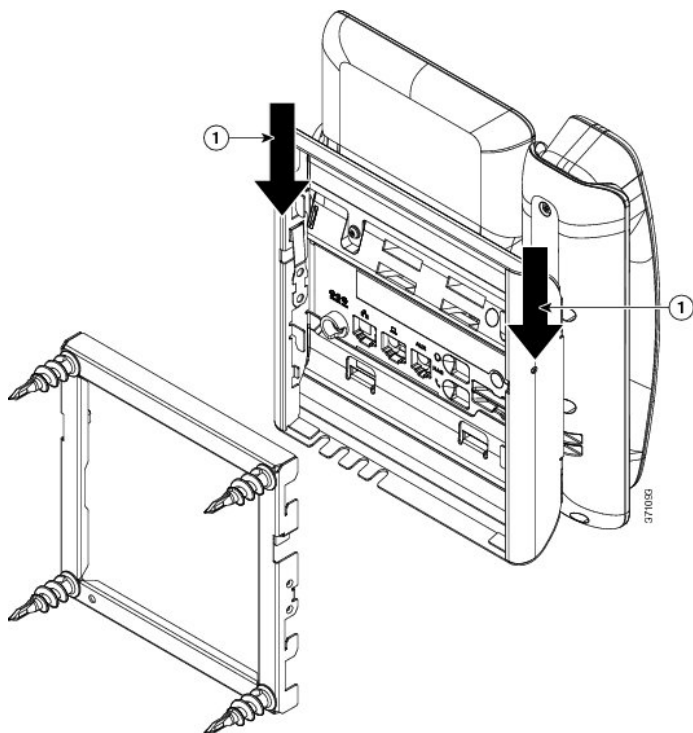
ステップ5 電話機を壁面ブラケットにしっかりと押し付けて、下にスライドします。カチッという音がしてブラケットのタブが所定の位置に収まります。

ステップ6 [ハンドセットレストの調整 \(27 ページ\)](#) に進みます。

ロック非対応壁面取り付けからの電話機の取り外し

電話機の取り付けプレートには、壁面用ブラケットにプレートをロックするための2個のタブが付いています。次の図は、タブの位置と形状を示しています。

図 17: タブの位置



壁面用ブラケットから電話機と取り付けプレートを取り外すには、これらのタブを外す必要があります。

始める前に

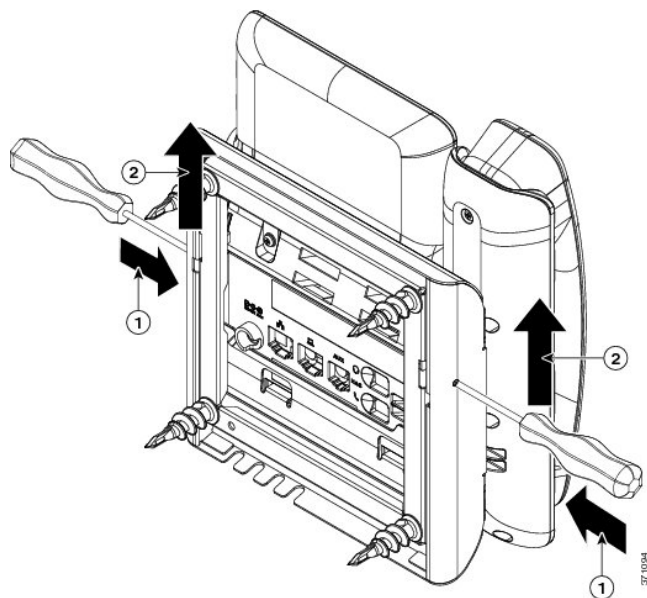
2 個のドライバまたは金属の棒が必要です。

手順

ステップ 1 電話機の取り付けプレートにある左右の穴にドライバを1インチ (2.5 cm) ほど差し込みます。

ステップ 2 ドライバの柄を上を持ち上げて、タブを押し下げます。

図 18: タブの解除

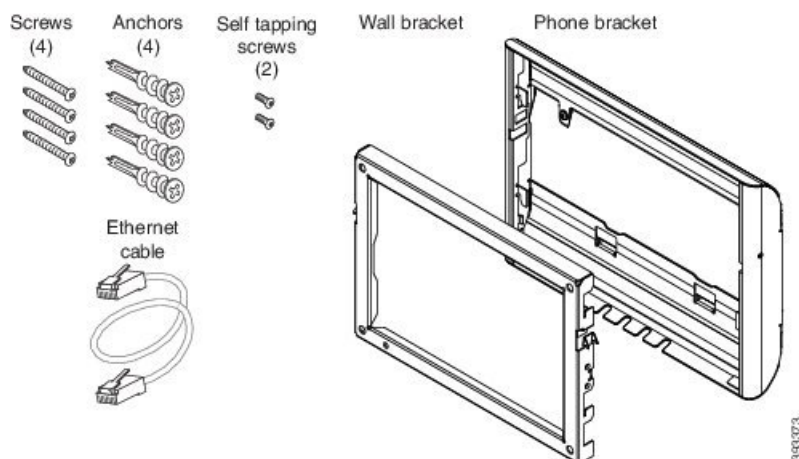


ステップ 3 タブをしっかりと押し込んで外すと同時に電話機を持ち上げ、壁面用ブラケットから電話機を取り外します。

7861用のロック非対応壁面取り付けコンポーネント

次の図は、Cisco IP Phone 7861用の壁面取り付けキットのコンポーネントを示しています。

図 19: 7861用の壁面取り付けキットのコンポーネント



パッケージには、次の項目が含まれています。

- 電話機用ブラケット x 1 個

- 壁面用ブラケット x 1 個
- M4 X 25 mm のプラス ネジ X 4 個、アンカー X 4 個
- M3 X 7 mm のセルフタッピング ネジ X 2 本
- 200 mm のイーサネット ケーブル X 1 本

ここでは ADA のロックできない壁面取り付けキットの設置および取り外しの方法について説明します。

図 20: 電話機に取り付けられた ADA ロック非対応壁面取り付けキットの背面

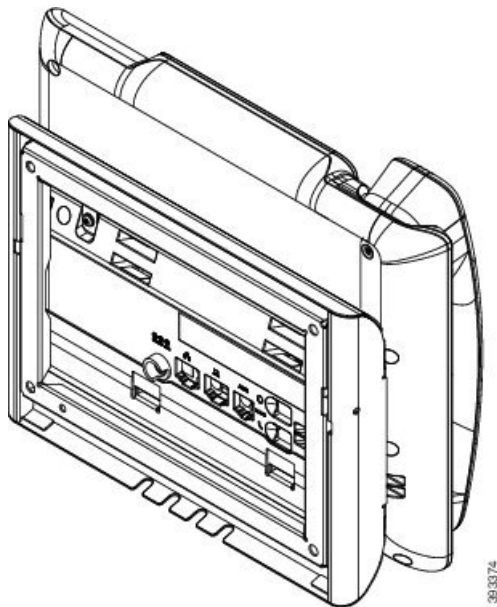
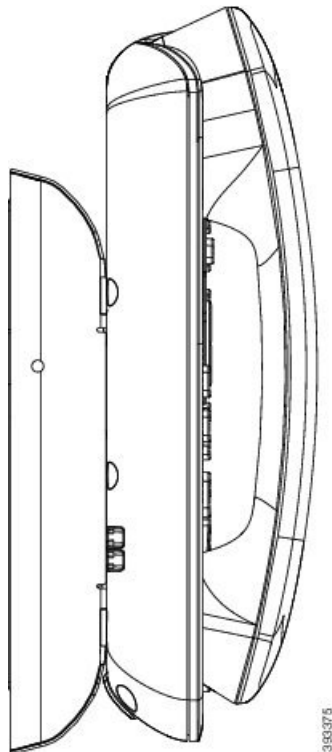


図 21: 電話機に取り付けられた ADA ロック非対応壁面取り付けキットの側面



7861 用のロック非対応壁面取り付けキットの取り付け

壁面取り付けキットはコンクリート、れんが、または同様の硬い表面を含むほとんどの表面に取り付けられます。コンクリート、れんが、または同様の硬い表面にキットを取り付けるには、壁の表面に合ったネジとアンカーを用意する必要があります。

始める前に

ブラケットの取り付けには、次の工具が必要です。

- #1 と #2 のプラスドライバー
- レベル
- 鉛筆

現在、目的の位置に電話用のイーサネットジャックが存在しない場合は、イーサネットジャックも設置します。このジャックは、イーサネット接続のために適切に配線されている必要があります。通常の電話ジャックは使用できません。

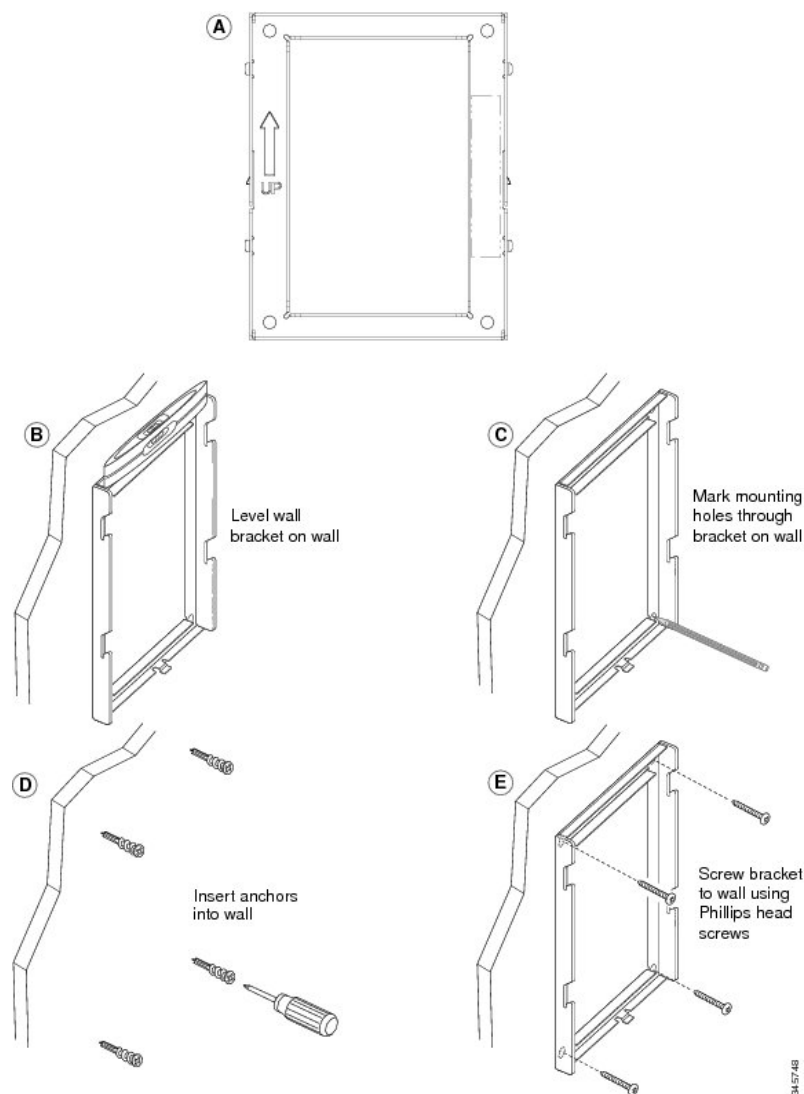
手順

ステップ1 取り付け位置に、壁面用ブラケットを取り付けます。ブラケットをイーサネットジャックにかぶせて取り付けることも、近くのジャックまでイーサネット ネットワーク ケーブルを配線することもできます。

(注) ジャックを電話機の背面に配置する場合は、イーサネットジャックを壁にぴったり付けるか、埋め込む必要があります。

- a) ブラケットの背面の矢印が上向きになるように、ブラケットを壁に設置します。
- b) 水準器を使用してブラケットが水平であることを確認して、鉛筆でネジ穴の位置に印を付けます。
- c) #2 のプラス ドライバーを使用して、鉛筆で付けた印にアンカーの中心を慎重に合わせ、アンカーを壁面に押し込みます。
- d) アンカーを時計回りの方向に回し、壁面と平らになるまで押し込みます。
- e) 付属のネジと #2 のプラス ドライバーを使用して、ブラケットを壁面に装着します。

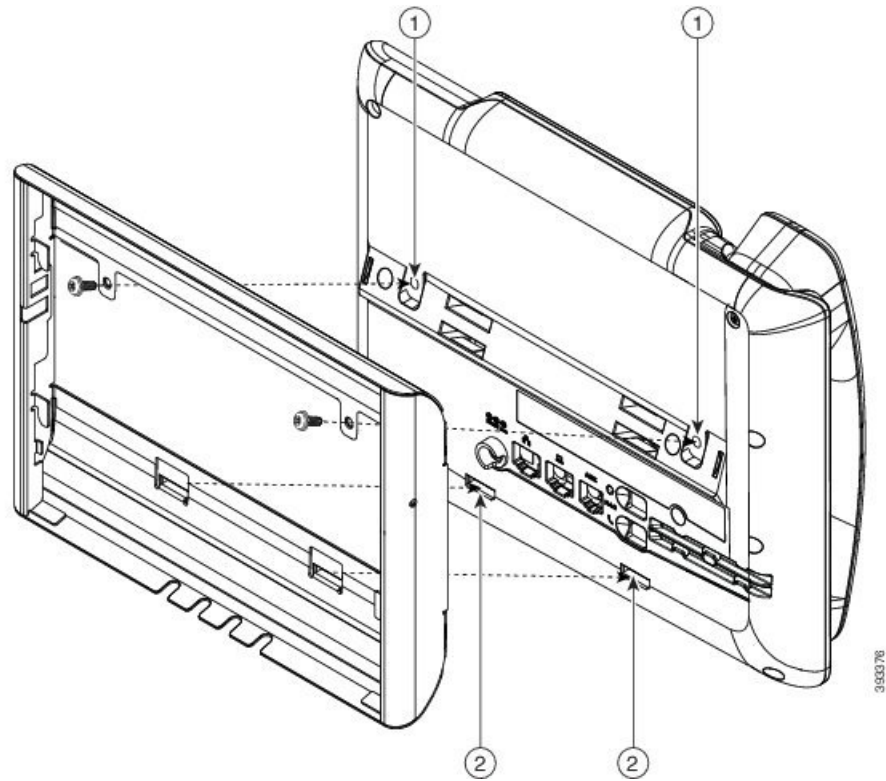
図 22: ブラケットの装着



ステップ 2 IP Phone に電話機用ブラケットを装着します。

- 電話本体から、電源コードとその他の装着されているコードを、ハンドセットのコード（ヘッドセットがある場合はヘッドセットのコード）を除き、すべて抜きます。
- ブラケットのタブを電話機の背面の取り付け用タブに挿入して、電話機用ブラケットを装着します。ブラケットの穴から、電話機のポートにアクセスできることを確認してください。
- コードを元通りに装着し、電話本体に付いているクリップで固定します。

図 23: 電話機用ブラケットの装着

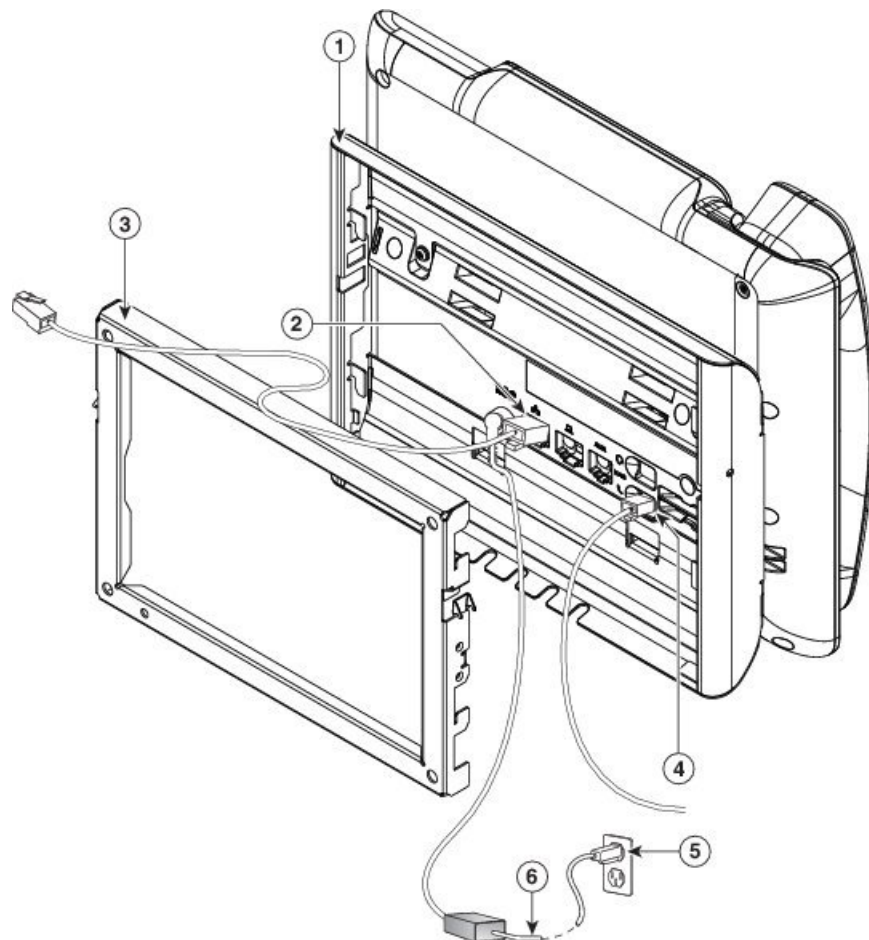


1	ネジ穴
2	取り付け用タブのスロット

ステップ 3 ケーブルを電話機に接続します。

- a) イーサネット ケーブルを 10/100/1000 SW ネットワーク ポートと壁面のジャックに接続します。
- b) (任意) 電話機にネットワーク デバイス (コンピュータなど) を接続する場合、ケーブルを 10/100/1000 コンピュータ (PC アクセス) ポートに接続します。
- c) (任意) 外部電源を使用する場合、電話機に電源コードを差し込みます。電話本体に付いているクリップ (PC ポートの横にある) でコードを固定します。
- d) (任意) ケーブルの終端が壁面用ブラケットの中にある場合は、ケーブルをジャックに接続します。

図 24: ケーブルの接続

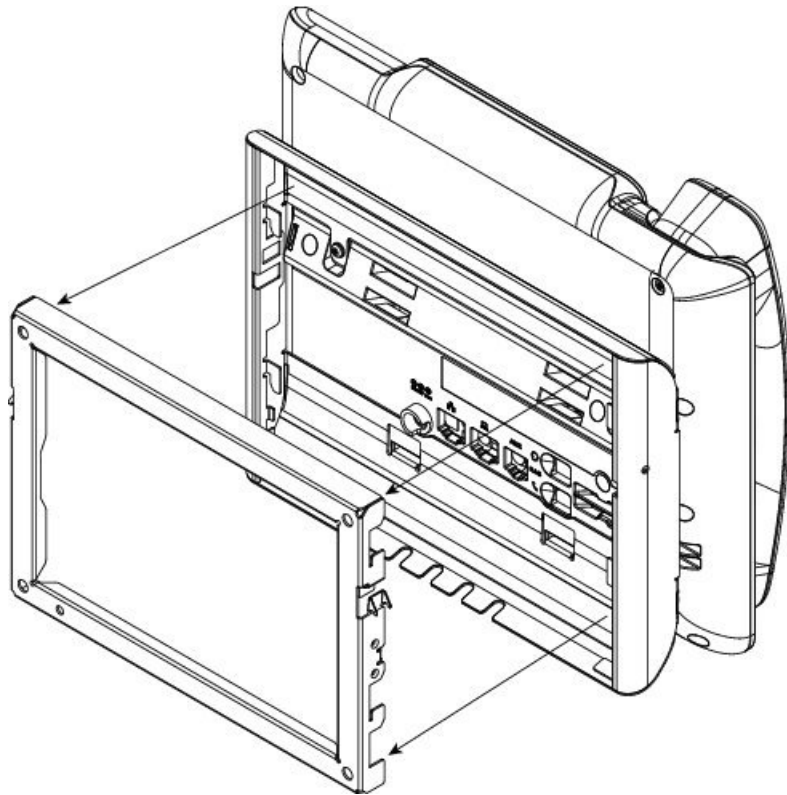


1	電話機用ブラケット	4	ハンドセットポート
2	ネットワークポート	5	ACアダプタポート
3	壁掛け用ブラケット	6	オプションの電源ケーブル

ステップ 4 壁面ブラケットの上部にあるタブを電話機用ブラケットのスロットに挿入して、電話機を壁面ブラケットに装着します。

ブラケットの外に終端があるケーブルについては、ブラケットの底面にあるケーブル差し込み口を使用して、ブラケットの背後の壁に終端がない電源コードと他のケーブルを配置します。電話機用ブラケットと壁面用ブラケットの開口部によって、複数の円形の開口部ができ、1つの開口部に1本のケーブルを通すことができますようになっています。

図 25: 電話機を壁掛け用ブラケットに装着



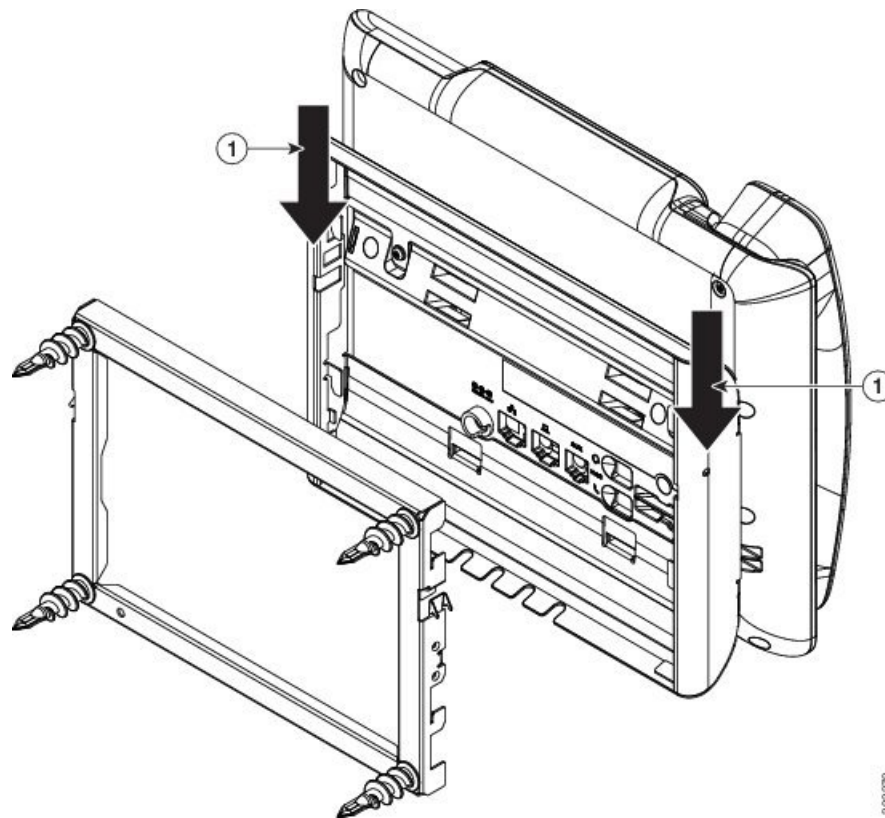
ステップ5 電話機を壁面ブラケットにしっかりと押し付けて、下にスライドします。カチッという音がしてブラケットのタブが所定の位置に収まります。

ステップ6 [ハンドセット レストの調整 \(27 ページ\)](#) に進みます。

ロック非対応壁面取り付けからの電話機の取り外し

壁面取り付けプレートには、電話機用ブラケットにプレートをロックするための2個のタブが付いています。次の図は、タブの位置と形状を示しています。

図 26: タブの位置



壁面用ブラケットから電話機と取り付けプレートを取り外すには、これらのタブを外す必要があります。

始める前に

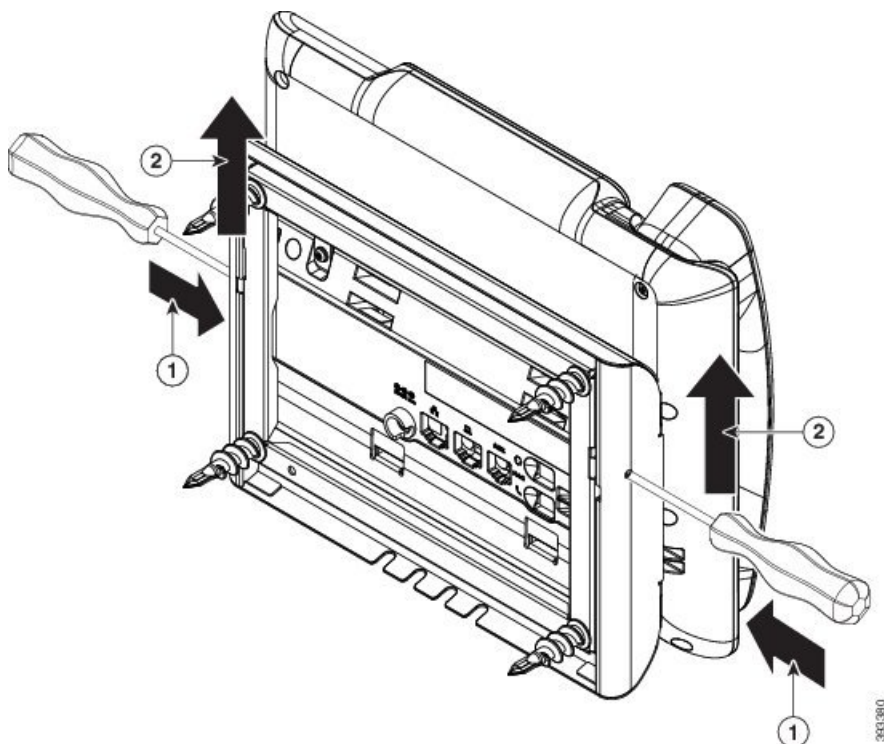
2 個のドライバまたは金属の棒が必要です。

手順

ステップ 1 電話機の取り付けプレートにある左右の穴にドライバを1インチ (2.5cm) ほど差し込みます。

ステップ 2 ドライバの柄を上を持ち上げて、タブを押し下げます。

図 27: タブの解除

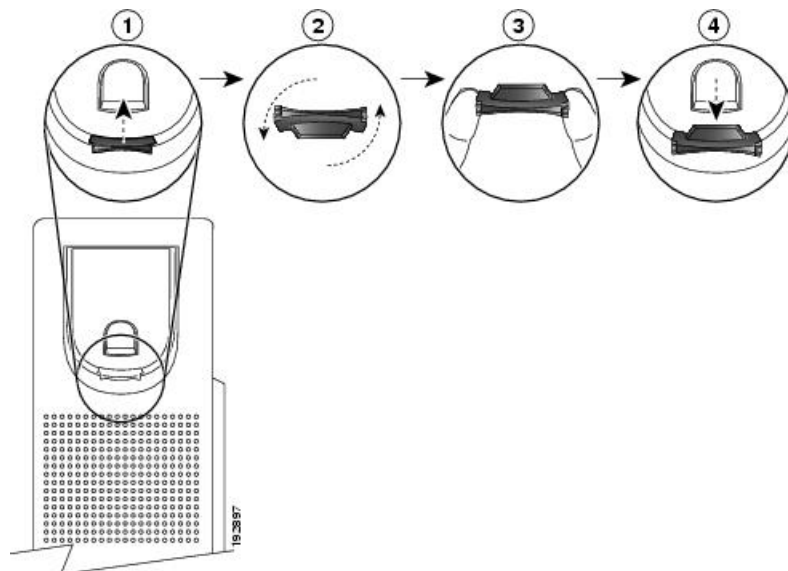


ステップ3 タブをしっかりと押し込んで外すと同時に電話機を持ち上げ、壁面用ブラケットから電話機を取り外します。

ハンドセットレストの調整

電話機が壁に取り付けられている場合、またはハンドセットが受け台からすぐに滑り落ちる場合には、受話器が受け台から滑り落ちないようにハンドセットレストを調整する必要があります。

図 28: ハンドセットレストの調整



手順

-
- ステップ1 ハンドセットをはずし、ハンドセット受け台からプラスチックのタブを引き出します。
 - ステップ2 タブを 180 度回します。
 - ステップ3 コーナーのノッチを手前に向けて、2本の指でタブを持ちます。
 - ステップ4 タブを受け台のスロットに合わせ、タブをスロット内に均等に押し込みます。回したタブの上部から突起が出ている状態になります。
 - ステップ5 ハンドセットを受け台に戻します。
-